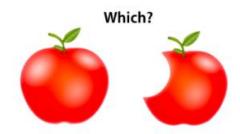
【教育目標】 未来を拓き 創造する子の育成



学校だより 令和6年度 第 5 号 令和6年9月17日

「どこに目を向けるのか」

校長 佐藤純 一



リンゴが二つあります。

「どちらのリンゴに目が向きますか?」と尋ねられると、 多くの人は、「右側のリンゴに目が向く」と答えるそうです。 多くの人は、「欠けたリンゴに目が向く」と答える、と言い換 えることもできます。

これは、心理学の「ゲシュタルトの環」といわれるもので、人は満ちているものより、欠けているものに目が向くという認知の特性があることが知られています。ゲシュタルトとはドイツ語で「かたち(形)」を意味する言葉で、心理学の世界では有名な図だそうです。しかも、半分くらい欠けている状態より、少しだけ欠けている方が気になるそうで、視力検査でおなじみのランドルト環も、欠けている二点間に意識を向けやす

このように人は、完全なものより不完全なものが気になるように無意識が働くため、長所より短所、いい部分より良くない部分、つまり足りない部分に意識が向きがちということなのです。欠点はほんの少しで、大半が良い部分なのですが……。

今年度の教育活動も、早いもので折り返しを迎えます。先日の職員会議では、過日実施した学校評価(中間評価)に寄せられた保護者の皆さんや教職員の声を基にして残り半年の方向性について話し合い、取組の柱を、子ども達の指導に関わっては「可能性やよさの自覚と振り返りによる課題の克服」、学校経営に関わっては「時勢や本校に合った教育計画の見直しと修正」の、二つにまとめました。その際、目を向けるべきところは、解決の糸口の一つである「雨紛小のよさや強み」であり、「雨紛っ子のよさや強み」です。詳しくは、改めて、お知らせしますが、子ども達が、残り半年、この雨紛小学校でどう育っていってほしいのか、雨紛という地

域でどう育っていってほしいのか、この点について、学校運営協議会等も活用し、学校・家庭・地域で共通理解を図りながら、教育活動を進めていきます。まずは、来月の学芸会、子ども達の『がんばるゾウ』の姿がたくさん見られ、やりがいや満足感、思い出につながる振り返りをすることができるよう、支援していきたいと思います。

い特性を踏まえて、視力を数値化しています。

子ども達に関わって

- ・ 振り返りに焦点化した活動
- 雨紛小4箇条の精査
- 主体性を育む授業改革

他

学校経営に関わって

- 日課表の見直し
- 雨紛子囃子等の地域連携と貢献活動
- 教育の質を上げる働き方改革 他

学芸会の練習が始まりました

10月の「学芸会」に向けて少しずつ練習を始めています。 今は器楽や歌の練習を中心に行っています。どの子も張り 切っています。もう少ししたら、劇の練習も始める予定です。当日はたくさんの方に見ていただきたいです。ぜひ、 ご予定に入れておいてください。

《学芸会》

<日時> 10月19日(土)

9:00~11:40 (開場8:30)

<場所> 雨紛小学校 体育館

※当日は、上靴をご持参ください。 ※児童玄関より、お入りください。

~地域とともに~学芸会参加学

1学期は「運動会」の地域種目で、地域の方と子どもたちが一緒に活動することができました。2学期の「学芸会」でも、子どもたちと地域の方々が共に楽しむことができるように、**地域発表や地域展示**をしてくださる方を募集したいと思います。次の内容で一緒に参加してみたい方がいましたら、学校ま でご連絡ください。

<地域発表>

○**地域の団体で<u>体育館ステージを使って15分程度発表</u>して**くださる方 (・舞踊・お囃子・音楽発表等)



- ○**地域の方**で、ご自分の<u>作品を体育館後方に展示</u>して、来校者に紹介 してくださる方(・お花・手芸・工芸・絵画
- ※演目の間は暗転になりますが、それ以外は会場は明るくなります。
- ※来校者に鑑賞を働きかけます。 ※出演準備、道具等の搬出・搬入等は各自でお願いします。(着替え等の場所などはご用意できます。)
- ※
 ※

 9月27日(金)までに

 教頭へご連絡ください。(プログラム作成の関係で期日厳守でお願いします)



雨紛神社祭に参加しました

8月31日(土)に、雨紛神社祭が開催されました。当日 は、本校児童7人も全員参加させていただきました。5月 末から練習を積んできた「雨紛子ばやし」を、地域の皆さ んにご披露することができ、大変嬉しかったです。

当日は天候が思わしくなかったので、屋外ステージで はなく、本殿での実施となりました。いつもと違う環境に戸 惑うことなく、臨機応変に動く子どもたちの姿に、教師-同感心すると共に、これまでの雨紛囃子保存会の方々の ご指導のおかげと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

「福の種まき」と「切り株」の二曲をご披露しました。少し 緊張したようですが、練習の成果を発揮し、みんなで力を 合わせて発表することができました。どの子もよく頑張りま した。

子どもたちには、地域の行事に参加することで、自分 の住む場所に愛着を感じてほしいと思います。素敵な地 域に住んでいることを知り、ふるさと「雨紛」を誇りに思って ほしいです。







